

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間：令和4年 7月～令和5年 6月)



令和5年7月15日発行

橋本工業有限公司

高知県室戸市領家687番地

目 次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2
3. 環境経営方針	3
4. 実施体制	4
5. 環境経営目標	5
6. 環境経営計画	6
7. 環境経営目標の実績	7
8. 環境経営計画の取組結果とその評価	8
9. 次年度の環境経営計画	9
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	10
11. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	11
12. その他（当社活動資料①、②、③、④）	12

発行日：令和5年 7月15日

発行責任者：環境管理責任者 橋本 康成

（ 室戸岬 ）



1. 組織の概要

【事業所名】 橋本工業有限公司

【代表者】 代表取締役 橋本 博俊

【所在地】 本社・倉庫 〒781-7109 高知県室戸市領家687番地

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者 橋本 康成

連絡先担当者 丸岡 健二

連絡先 TEL : 0887-23-2233

FAX : 0887-22-1095

E-mail: hsmt2233@shirt.ocn.ne.jp

【事業活動の内容】

○建設業（主に県・市発注公共土木工事、管工事を行っています。）

建設業許可

許可番号 高知県知事 許可（特-2）第448号

許可有効期間 令和2年9月17日から令和7年9月16日まで

建設業の種類 土木工事業 とび・土工工事業 水道施設工事業

許可番号 高知県知事 許可（般-2）第448号

許可有効期間 令和2年9月17日から令和7年9月16日まで

建設業の種類 管工事業

○産業廃棄物収集運搬業（事業の区分 収集・運搬（積替え又は保管を含む。））

（自社施工分のみの扱い）

許可番号 高知県知事 許可番号 03910099290

許可有効期間 令和5年 1月31日から令和9年10月29日まで

※取り扱う産業廃棄物の種類

廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、

金属くず、ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）

がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）

【事業規模】

設立年月日 昭和47年1月設立

資本金 20, 000千円

完成工事高(暫定) 260百万円(決算時期 令和5年6月30日)

従業員数 15人(令和5年6月末現在)

事業所床面積 本社(474.2m²)・倉庫(684.05m²)

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲(認証・登録範囲)】

対象事業所： 橋本工業有限会社 全社(全組織、全活動)

【レポートの対象期間】

令和4年7月～令和5年6月

【環境経営レポートの発行日】

令和5年7月15日

【次回環境経営レポートの発行予定日】

令和6年7月予定

【作成責任者】

環境管理責任者 橋本 康成

3. 環境経営方針

環境理念

橋本工業有限会社は、高知県東部の室戸市を中心として総合建設業を営んでいます。

室戸市は、陸と海が生み出した地質遺産や文化遺産に身近に触れるこことできる世界ジオパークがあり、この自然豊かな地域でより良い環境を次世代に引き継いでいくため、建設工事の環境への影響を理解し従業員一人一人と協力し継続的に環境負荷の低減に取り組みます。

環境経営方針

1. 電力、重機、車両等による燃料の消費を抑制し、CO₂排出量を削減します。
2. 廃棄物排出量を削減するとともに、廃棄物再生利用を推進します。
3. 建設工事における騒音・振動の低減を図ります。
4. 建設資材及び事務用品のグリーン購入を推進します。
5. 節水活動により水使用量を削減します。
6. 環境関連法規・条例等を遵守します。
7. 環境負荷の少ない工事を実施します。
8. ロードボランティア活動の参加、社会貢献活動に積極的に取組みます。
9. 全従業員に、この環境方針を周知徹底すると共に、環境経営レポートを外部に公表します。
10. SDGsへの取組を推進します。



制定日 平成24年12月20日
改訂日 平成30年 7月 1日
改訂日 令和 3年 7月 1日

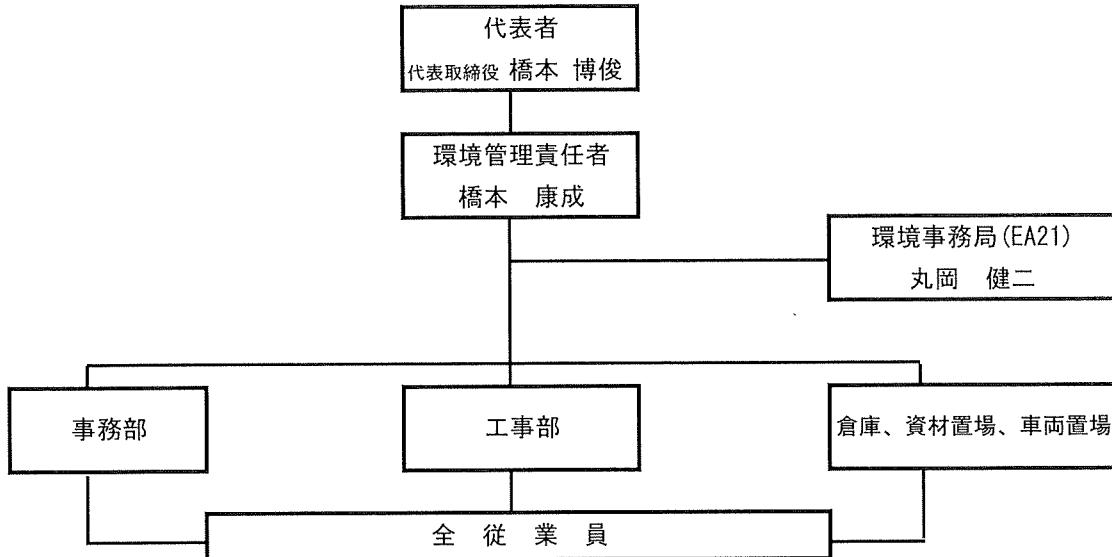
橋本工業有限公司

代表取締役 橋本 博俊



(室戸岬灯台)

4. 実施体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する総括責任 ・環境経営システムに関する経営資源の確保 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し・指示及び従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック実施 ・環境経営の実績集計 ・環境関連法規等の取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境経営レポートの作成
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 ・テスト訓練を実施して記録の作成
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動に参加

5. 環境経営目標

(1) 単年度の目標

	単位	基準値	単年度目標	
		平成26・27・28年度 3年平均	令和4年度 令和4年7月～ 令和5年6月 (%)内は削減率	
化石燃料使用量				
軽油	L	24,522	23,296	(-5%)
ガソリン	L	10,857	10,314	(-5%)
灯油	L	24	23	(-5%)
電力使用量	kWh	13,896	13,201	(-5%)
ガス使用量	kg	48	46	(-5%)
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	96,329	91,513	(-5%)
水使用量	m ³	270	257	(-5%)
産業廃棄物排出量	t	896	851	(-5%)
産業廃棄物再資源化率	%	100	100	
一般廃棄物排出量	kg	120	105	
グリーン購入率	%	70	82	
環境配慮工事 (資材含む)	件	全件	全件	
社会貢献活動	回	10	10	

- ・電力のCO₂排出係数は四国電力実排出係数0.552kg-CO₂/kWhを使用
- ・グリーン購入率(%)は、文具商品の購入金額に占めるグリーン商品購入金額の割合を示す。
- ・環境配慮工事：元請受注工事（請負代金額1,000万円以上）の全件を対象とし、環境負荷の少ない工事及び環境にやさしい資材の利用等。
- ・化石燃料使用量、電力使用量、ガス使用量、CO₂排出量、水使用量、産業廃棄物排出量、一般廃棄物排出量、グリーン購入率は、平成26年度・平成27年度・平成28年度との平均実績を基にします。

《 新社屋への移転は、令和2年5月7日。 》

(2) 中長期目標

(各年は年間)

	単位	平成26・27・28年度 3年平均	令和5年度 (令和5年7月～ 令和6年6月)	令和6年度 (令和6年7月～ 令和7年6月)	令和7年度 (令和7年7月～ 令和8年6月)
		実績(基準値)	目標 (%)内は削減率	目標 (%)内は削減率	目標 (%)内は削減率
化石燃料使用量					
軽油	L	24,522	23,051 (-6%)	22,805 (-7%)	22,560 (-8%)
ガソリン	L	10,857	10,206 (-6%)	10,097 (-7%)	9,988 (-8%)
灯油	L	24	23 (-6%)	22 (-7%)	22 (-8%)
電力使用量	kWh	13,896	13,062 (-6%)	12,923 (-7%)	12,784 (-8%)
ガス使用量	kg	48	45 (-6%)	45 (-7%)	44 (-8%)
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	96,329	90,549 (-6%)	89,586 (-7%)	88,623 (-8%)
水使用量	m ³	270	254 (-6%)	251 (-7%)	248 (-8%)
産業廃棄物排出量	t	896	842 (-6%)	833 (-7%)	824 (-8%)
産業廃棄物再資源化率	%	100	100	100	100
一般廃棄物排出量	kg	120	100	95	90
グリーン購入率	%	70	84	86	88
環境配慮工事 (資材含む)	件	全件	全件	全件	全件
社会貢献活動	回	10	10	10	10

※化石燃料使用量、電力使用量、ガス使用量、CO₂排出量、水使用量、産業廃棄物排出量、一般廃棄物排出量、グリーン購入率は、平成26年度・平成27年度・平成28年度との平均実績を基にします。

※グリーン購入は、文具用品の品目、品質、価格を検討しながら購入していきます。

※社会貢献活動は、年間10回の活動予定。

6. 環境経営計画

期間：令和4年 7月～令和5年 6月

項目	取組内容	担当部署及び責任者
現場における重機・車両の使用によるCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・建設機械等の急発進・急加速・空ぶかしの禁止 ・アイドリングストップ ・タイヤの空気圧を定期的に確認し、適正值を保つ ・建設機械等の過積載が行われないよう徹底 ・排出ガス対策型建設機械の使用 ・定期的な車両の点検整備 ・計画的運行計画 ・エコドライブのポスター掲示による啓発活動 	各現場主任 倉庫（徳弘龍二） 環境事務局（丸岡健二）
電気使用におけるCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調の適温化（冷房28° 暖房20°）徹底 ・使用していない部屋の空調は停止している。 ・昼、休憩時の電気消灯の徹底 ・PC、コピー機等のOA機器は省電力設定 ・夜間・休日は、パソコン、プリンターの主電源を切る ・ブラインドやカーテンの利用により、熱の出入りを調整。 ・ウォームビズ・クールビズの励行。 ・不要時の消灯 ・本社屋上の太陽光発電の利用。 	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子）
ガス使用におけるCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な火力調整 	事務部（小松亜希子）
産業廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物を混合廃棄物としないよう分別 ・運搬・処分委託契約を必ず交わす ・マニフェスト管理、交付による適正処理 ・余分な廃棄物を出さないような資材購入 	環境管理責任者（橋本康成）
一般廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済用紙の利用 ・ゴミ分別の徹底 ・両面印刷の推進 	事務部（小松亜希子）
グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・エココピー用紙の購入 ・エコマーク・グリーンマークの文具商品購入 	事務部（小松亜希子）
環境配慮工事(環境配慮資材を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・排出ガス対策型建設機械の使用 ・再生資材から作られた製品を優先的に使用 ・木製看板、型枠等の使用 ・環境負荷の少ない工事をする。 ・環境にやさしいレイタնス処理剤・エラス ・騒音対策として騒音計による測定 ・濁水処理対策として、シルトフェンス設置 ・環境配慮工事チェックシートによる工事前の点検・協議 	各現場主任
水使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所での清掃時の節水 ・纏め洗いと蛇口の閉め忘れ確認 ・倉庫近くの雨水等を利用し、車両等の洗車の節水 ・水道配管からの漏水点検 ・本社花壇への水は、雨水を利用して節水。 	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子） 倉庫（徳弘龍二） 事務部（小松亜希子）
社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ロードボランティア、交通エコポイント活動等に参加 	環境管理責任者（橋本康成）

7. 環境経営目標の実績

単年度の実績及び目標達成状況 令和4年7月から令和5年6月

項目	単位	令和4年度目標	令和4年度実績	目標と実績との差(増減)	目標削減率(%)	目標達成状況
化石燃料使用量						
軽油	L	23,296	11,470	-11,826	-51.8	○
ガソリン	L	10,314	6,033	-4,281	-41.5	○
灯油	L	23	0	-23	100	○
電力使用量	kWh	13,201	9,881	-3,320	-25.1	○
ガス使用量	kg	46	0	-46	100	○
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	91,513	49,044	-42,469	-46.4	○
水使用量	m ³	257	66	-191	-74.3	○
産業廃棄物排出量	t	851	176	-675	-79.3	○
産業廃棄物再資源化率	%	100	99	-	-	×
一般廃棄物排出量	kg	105	103	-2	-1.9	○
グリーン購入量	%	82	9	-73	-89	×
環境配慮工事 (資材含む)	件	全件	4件	-	100	○
社会貢献活動	回	10	10	-	100	○

電力のCO₂排出係数は、四国電力の実排出係数0.552kg-CO₂/kWhを使用。

目標削減率は、(目標と実績との差) ÷ (1ヶ年間の目標) × 100の数値を小数点第2位を四捨五入。

グリーン購入率(%)は、文具用品購入金額に占めるグリーン商品購入金額の割合を示す。

《 新社屋への移転は、令和2年5月7日。 》

○化石燃料使用量の軽油は、重機を使用する工事、元請と下請の工事比にもより、使用量が下がったと思われます。

ガソリンは、低燃費車両購入により目標値を達成出来ました。

灯油は、使用量がなく目標達成出来ました。

○電力使用量は、新社屋へ移転後、節電に努め目標値を達成出来ました。

○現在、ガス使用量は社員宿舎の閉鎖の関係により、目標値を達成出来ました。

○水使用量は、節水の啓発活動、雨水等の自然水利用に努め、目標達成出来ました。

○産業廃棄物排出量は、昨年同様排出量の多い工事が少なかったので、目標値を達成出来ましたが、産業廃棄物再資源化率は、目標達成出来ませんでした。

○一般廃棄物排出量は、分別を徹底することにより目標を達成することが出来ました。

○グリーン購入量は、物価高騰、品質面を考慮したため目標達成出来ませんでした。

○環境配慮工事(請負代金額1,000万円以上)として、低騒音型建設機械、高知県産間伐材を使用又は、

自社散水車を使い粉塵対策などの環境負荷の少ない工事が出来ました。

○社会貢献活動では、ロードボランティア、交通エコポイント活動の継続支援に、積極的に活動出来ました。

○目標未達成項目(グリーン購入量)については、実績値の推移を見ながら中長期目標が達成出来るよう検討します。

1. CO₂排出量の実績推移

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値 (平成26・27・28年度 平均)
売上高	百万円	361	287	394	371	164	376	260	291
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	86,205	83,395	88,619	76,057	62,581	77,806	49,044	97,433
売上高100万円あたり のCO ₂ 排出原単位	kg-CO ₂ /百万円	239	291	225	205	382	207	188	335

※ CO₂ 排出量は、目標を達成出来ました、売上高100万円あたりのCO₂排出原単位も、目標を達成出来ました。

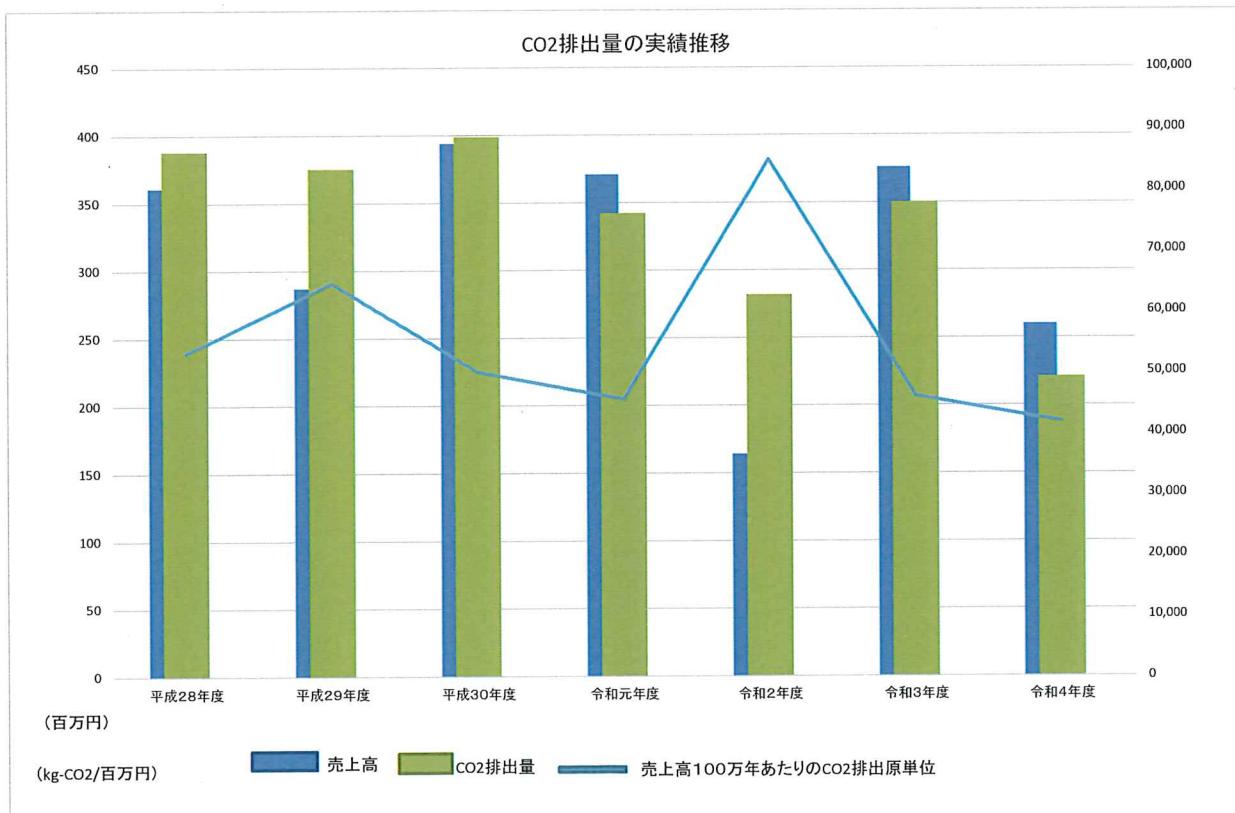
2. エネルギーコスト概算

(令和4年度)

- 年間エネルギーコストは、概算：約340万円
- 当該年度を基準とし、CO₂排出量3%削減した場合、約10.2万円の節約となります。
- 売上高に占めるエネルギー費用の割合は、 1.3 %

3. CO₂の1トン当たりのエネルギーコスト

- 当該年度を試算
- 1トン当たりのCO₂は、6.9万円/t-CO₂です。



8. 環境経営計画の取組結果とその評価

項目	取組結果	担当部署及び担当者	評価
現場における重機 ・車両の使用による CO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> 車両の点検整備については始業前点検を実施している。 アイドリングストップを全社員実施している。 従業員のエコドライブに対する認識が変わってきていると思われる。 排出ガス対策型機械を使用し、環境負荷の低減に努めている 	各現場主任 倉庫（徳弘龍二） 環境事務局（丸岡健二）	○
電気使用におけるCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> オフィスでの空調の適温化（冷房28°C・暖房20°C）、OA機器の省電力設定は、徹底して出来ました。 昼、休憩時の電気消灯の徹底。 	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子）	○
ガス使用におけるCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> 実績ナシ。 	事務部（小松亜希子）	—
産業廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 余分な廃棄物を出さないような資材等の購入が実施出来ました。 産業廃棄物再資源化率は、目標達成できませんでした。 	環境管理責任者（橋本康成）	△
一般廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 使用済用紙の利用、ごみ分別の徹底、両面印刷の推進することによって社員の意識の向上。 ゴミを出さないように努力しています。 	事務部（小松亜希子）	○
グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> 再生コピー用紙の購入は出来ましたが、エコマーク・グリーンマークの文具商品を購入量が、上がりませんでした。 	事務部（小松亜希子）	×
環境配慮工事(環境配慮資材を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 工事関係車両は、不要な空ぶかしや、自社散水車による粉塵対策や高知県産間伐材の使用にも配慮出来ました。 環境配慮工事チェックシートによる工事前の点検・協議。 環境にやさしいレイタンス処理剤・エラス 騒音対策として騒音計による測定。 軽石対策として、シルトフェンス設置。 	各現場主任	○
水使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> 節水の啓発活動により水の使い過ぎに気を付けていました。 本社裏山の雨水等を利用し、車両等の洗車、植木にも水をやり経費削減にもなります。 	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子） 倉庫（徳弘龍二）	○
社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> 年間予定月のロードボランティア活動をクリアできました。 交通エコポイント事業にも継続して参加でき、感謝状を頂いております。 	環境管理責任者（橋本康成）	○

※ 計画の取組結果を基に担当者が評価【達成:○、ほぼ達成:△、未達成:×】

9. 次年度の環境経営計画

期間：令和5年 7月～令和6年 6月

項目	取組内容	担当部署及び責任者
現場における重機・車両の使用によるCO ₂ 排出量削減	・建設機械等の急発進・急加速・空ぶかしの禁止	各現場主任
	・アイドリングストップ	
	・タイヤの空気圧を定期的に確認し、適正值を保つ	
	・建設機械等の過積載が行われないよう徹底	
	・ドライブレコーダーを導入し、車両の運転における燃料効率の改善。	
	・排出ガス対策型建設機械の使用	
	・定期的な車両の点検整備	倉庫（徳弘龍二）
	・計画的運行計画	
	・エコドライブのポスター掲示による啓発活動	環境事務局（丸岡健二）
	・定期的な車両の点検整備	
電気使用におけるCO ₂ 排出量削減	・空調の適温化（冷房28° 暖房20°）徹底	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子）
	・使用していない部屋の空調は停止している。	
	・昼、休憩時の電気消灯の徹底	
	・PC、コピー機等のOA機器は省電力設定	
	・夜間・休日は、パソコン、プリンターの主電源を切る	
	・ブラインドやカーテンの利用により、熱の出入りを調整。	
	・人感センサー、照度センサー等による管理を行う。	
	・ウォームビズ・クールビズの励行。	
	・不要事の消灯	
	・本社屋上の太陽光発電を利用。	
ガス使用におけるCO ₂ 排出量削減	・適正な火力調整	事務部（小松亜希子）
産業廃棄物排出量の削減	・廃棄物を混合廃棄物としないよう分別	環境管理責任者 (橋本康成)
	・運搬・処分委託契約を必ず交わす	
	・マニフェスト管理、交付による適正処理	
	・余分な廃棄物を出さないような資材購入	
一般廃棄物排出量の削減	・使用済用紙の利用	事務部（小松亜希子）
	・ゴミ分別の徹底	
	・両面印刷の推進	
グリーン購入	・エココピー用紙の購入	事務部（小松亜希子）
	・エコマーク・グリーンマークの文具商品購入	
環境配慮工事(環境配慮資材を含む)	・排出ガス対策型建設機械の使用	各現場主任
	・再生資材から作られた製品を優先的に使用	
	・木製看板、型枠等の使用	
	・環境負荷の少ない工事をする。	
	・環境にやさしいレイタス処理剤・エラス	
	・騒音対策として騒音計による測定	
	・濁水処理対策として、シルトフェンス設置	
	・環境配慮工事チェックシートによる工事前の点検・協議	
水使用量削減	・事務所での清掃時の節水	工事部（橋本康成） 事務部（小松亜希子）
	・纏め洗いと蛇口の閉め忘れ確認	
	・倉庫近くの雨水等を利用し、車両等の洗車の節水	倉庫（徳弘龍二）
	・水道配管からの漏水点検	事務部（小松亜希子）
	★・雨水貯水槽の定期的点検	
社会貢献活動	・本社花壇への水は、雨水を利用して節水。	
	・ロードボランティア、交通エコポイント活動等に参加	環境管理責任者 (橋本康成)

★は、追加取組内容です。

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

期間：令和4年7月～令和5年6月

法規名		具体的な内容	遵守状況の確認
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	第3条	事業者の責務：事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	遵守した
	第3条 第1号	産業廃棄物の積替えのための保管場所に係る掲示板設置	遵守した
	第6条の1	自社運搬する時、収集運搬車の表示と書面の携帯	遵守した
	第11条	事業者はその廃棄物を自ら処理すること	遵守した
	12条の3	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付 交付状況報告書作成及び提出	遵守した
	第12条 第5項、第6項	産業廃棄物の委託契約	遵守した
	規則第7条の3	保管場所の表示 見易い場所に掲示板を設置 (縦60cm以上×横60cm以上)	遵守した
建設リサイクル法	第9条、第10条	分別解体等の実施義務	遵守した
	第16条	再資源化の実施義務	遵守した
グリーン購入法	第5条	環境物品等を選択し購入	遵守した
資源有効利用促進法（リサイクル法）	第4条	事業者の責務	遵守した
河川法	第23～第27	河川区域内の工事についての許可	期間中該当なし (遵守します)
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	期間中該当なし (遵守します)
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	期間中該当なし (遵守します)
浄化槽法	第8条 第9条 第10条 第11条	保守点検 清掃 義務 水質検査	遵守した
フロン排出抑制法	第5条	重機の空調の定期点検 第1種特定製品（エアコン）の管理者は、3ヶ月に1回以上簡易点検を実施し、記録をする。	遵守した
室戸市 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	第5条	事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理する。	遵守した

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

◎環境関連法規への違反はありません。なお関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません。

訴訟及び環境に関する外部からの苦情・要望はありません。

11. 代表者による全体の取り組み状況の評価及び見直し・指示の結果

作成者 丸岡健二 作成日 令和5年7月1日

見直しに必要な情報（環境管理責任者からの報告）				代表者による見直し 変更の必要性の有無・指示事項
前回指示への取組結果 今回は、電力使用量の目標達成が出来ましたが、自社事業目標と連携した環境経営目標を注意しながら設定する。				環境経営方針 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
環境経営目標及び環境経営計画の達成状況				コメント 環境経営方針につきましては、継続で行きます。
項目	環境経営目標達成状況	環境経営計画達成状況	コメント	環境経営目標・環境経営計画 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
化石燃料使用量の削減	○	○	軽油の使用量は、昨年度実績より減になり、低燃費の車両導入でガソリン使用量も下がったと思われます。灯油、ガスにおいては、使用することがありませんでした。	コメント 環境経営目標未達成項目については、管理しながら様子を見て、必要があれば目標値の見直し、変更を行います。
電力使用量の削減	○	○	節電に努め、目標値を達成出来ました。	
C O ₂ 排出量の削減	○	○	目標達成は、出来ました。	
産業廃棄物排出量の削減	○	○	総排出量は、削減出来ましたが、再資源化率は目標を達成することが出来ませんでした。	
一般廃棄物排出量の削減	○	○	目標達成出来ました。 一般廃棄物を出さないよう活動を進めて行きます。	
グリーン購入量	×	○	グリーン購入量は、品質面、価格を考慮したため、目標達成出来ませんでした。	実施体制 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
環境配慮工事	○	○	低騒音、低振動の重機を使用。自社散水車で、粉塵対策。高知県間伐材の使用もできました。	役割・責任・権限は、有効に機能しております 変更の必要性はない。
水使用量削減	○	○	雨水などを貯水槽にためて、その水を利用することにより目標達成出来ました。 節水を徹底します。	
社会貢献活動	○	○	ロードボランティアや、交通エコポイント事業の継続的な参加ができ、社会貢献に努めました。	
環境関連法規等遵守状況				総括
遵守しています。				環境経営システムは、機能していると思われます。
外部からの環境に関する苦情や要望				
今回も、本社・現場とも苦情は、ありませんでした。				本社屋上に太陽光発電の設置や、重機の削減など経費の削減を図り、これからも環境経営支援事業に継続支援し、地域貢献に努めてまいります。
代表者自ら得た情報				
自社の事業計画に沿った環境経営に取り組む。				代表取締役 丸岡 健二

その他(当社活動資料①)

新社屋：令和2年5月移転

(事務所)



(倉庫)



(事務所屋上 令和4年4月 太陽光発電設置)



【重機・車両・機械・看板等の掲示によるアイドリングストップの徹底】



【雨水を利用するための貯水槽】



その他(当社活動資料②)

【環境負荷の少ない建設機械を使用】



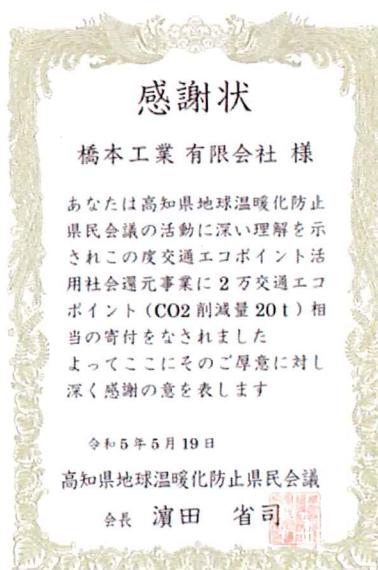
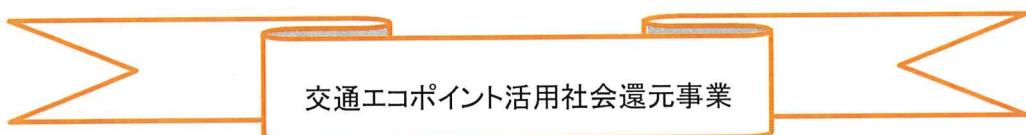
(機械の種別)
排ガス規制バックホウ

・管工事等に使用。

(マーク)
・第3次基準値排出ガス対策型
・超低騒音型

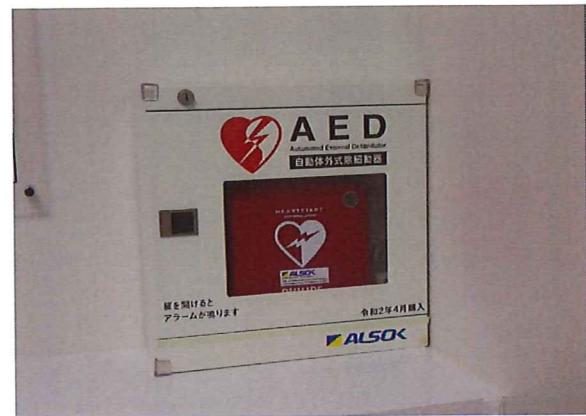
【社会貢献活動】

(支援事業に参加)

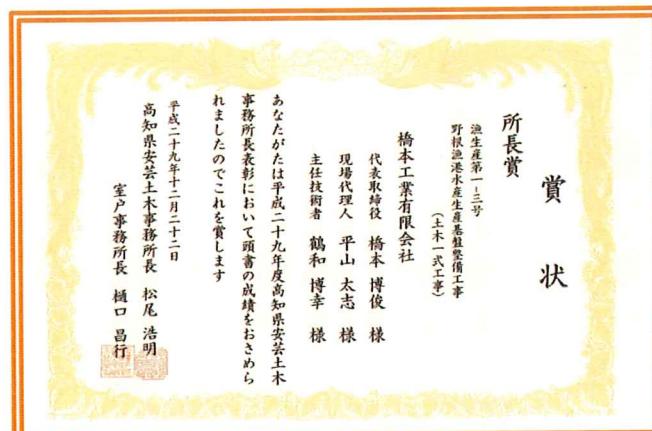
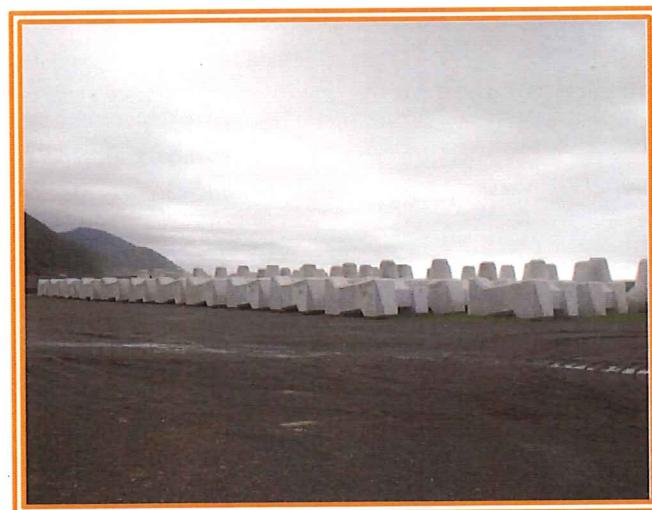


支援団体	支援内容	支援年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2014年～2023年

(AEDの設置)



【表彰】



(こうちSDGs推進企業登録証)

